

## 10. 参加上の留意事項

- (1) 携行品・居合刀、剣道着（居合道着）、袴、筆記用具、居合道解説書、居合道試合・審判規則、称号・段級位審査規則、木刀（大刀のみ）、審判旗（六段以上）。

**※居合刀は安全に配慮し、模擬刀を推奨します。**

- (2) 都道府県名および姓を明記した名札を左胸部に付けること。

「凡例」

都道府県名
姓

黒または紺色の剣道着（居合道着）の場合は、  
黒または紺色の布地に白字とし、白色の  
剣道着（居合道着）の場合は、白地に黒字とする。

- (3) 講習参加に当たって、携行品資料を熟読のうえ出席すること。
- (4) 居合刀に下げ緒を結束すること。

## 11. 安全管理

参加者は、各自十分健康管理に留意し参加すること。また、参加者は、健康保険証を持参のこと。高齢者の参加については、特に留意のこと。主催者において行事实施中、傷害発生の場合は、医師または看護師により応急処置を講じ、病院等で治療を受けられるよう手配する。この場合、当日の治療費（手術、入院費は含まれない）は主催者が負担する。AEDを常備する。また、医師等により脳しんとうの可能性や生命の危険性を否定できない症状と判定された場合は、直ちに講習会への参加を中止とする。なお、主催者は参加者の事故に対し（会場への往復途上を含む）傷害保険に加入する。全日本剣道連盟の「感染症予防ガイドライン」を遵守すること。※全剣連ホームページ参照

## 12. 個人情報保護法への対応

**※以下を申込者に周知して下さい。**

申込書に記載される個人情報（登録県名、称号・段位、漢字氏名、年齢、住所、電話番号、職業等）は全日本剣道連盟および地方代表団体（各都道府県剣道連盟）が実施する本講習会運営のために利用することがある。なお、登録県名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせ公表媒体（掲示用紙、ホームページ、剣窓等）に公表することがある。更に、普及発展のためマスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがある。全剣連は、研究材料としてビデオ撮影することがある。

- (1) 全剣連及び報道機関等が撮影した写真が、新聞・雑誌・雑誌・報告書及び関連ホームページ等で公開されることがある。
- (2) 全剣連及び報道機関等が撮影した映像が、中継・録画放映及びインターネットによる配信で公開されることがある。
- (3) 全剣連の許可を受けた者によって、撮影された写真及び映像が販売されることがある。

## 13. 注意事項 講習会場への立ち入りは、関係者および参加者のみとします。

## 14. その他

- (1) 本講習会を完全に受講した者には、修了証を授与する。
- (2) 当日の申込みは行いません。
- (3) 申込み後、欠席者に対する返金を行いません。